

# CITIZEN

## **JavaPOS DRIVER 1.14** **for 64bit**

### **セットアップガイド**

**Ver. 1.14.0.5 用**

**シチズン・システムズ株式会社**

**更新履歴**

年月日	バージョン	履歴
2012/12/25	1.11.2.7a	Linux 64bit Ethernet 版の新規リリース
2013/03/11	1.11.2.8	・インストール構成ファイルを修正 ・jpos.xml 設定の例を修正
2014/01/17	1.11.3.0	・バージョン番号のみ更新
2015/02/16	1.11.3.2	・対象モデルに CT-S251,CT-S601II/651II/801II/851II を追加
2015/09/30	1.11.3.3	・対象 OS に Windows を追加 ・対象インターフェースに USB を追加 ・対象モデルに CT-S281,CT-S401 を追加
2016/11/28	1.11.3.4	・対象モデルに CT-S253 を追加
2017/06/13	1.11.3.5	・対象モデルに CT-S255 を追加
2019/01/07	1.14.0.1	・JavaPOS1.14 対応 ・対象モデルに CT-S257,PMU2300III を追加
2019/02/12	1.14.0.2	・対象モデルに CT-S4500 を追加
2020/12/14	1.14.0.3	・対象モデルに CT-S255-L,PMU3300 を追加
2021/04/13	1.14.0.4	・対象モデルに CT-E301,CT-E601 を追加
2023/08/25	1.14.0.5	・対象モデルに CT-S801III,CT-S851III を追加 (6,7,28 頁)

## ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
2. 本書の内容については、事前の予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一誤り・お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響につきましては、3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5. 上記に同意いただけない場合は、本ドライバーをご使用いただけません。

## 商標

Microsoft、Windows は、米国Microsoft Corporation（あるいは米国マイクロソフト・コーポレーション）の米国およびその他の国における登録商標です。（Windowsの正式名称はMicrosoft Windows Operating Systemです）

Javaは米国およびその他の国におけるSun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

CITIZEN は、シチズン時計株式会社の登録商標です。

## 目 次

<b>1. はじめに.....</b>	<b>5</b>
<b>2. 動作環境.....</b>	<b>5</b>
2.1. 対象オペレーティングシステム .....	5
2.2. 対象 Java 仮想マシン .....	5
2.3. 対象モデル .....	5
2.4. Windows 環境での USB インターフェース接続について .....	7
<b>3. インストール.....</b>	<b>9</b>
3.1. インストール準備 .....	9
3.2. Windows セットアップ手順.....	9
3.3. Linux セットアップ手順.....	13
3.4. Windows 用ドライバーの使用方法 .....	15
3.5. Linux 用ドライバーの使用方法 .....	15
3.6. JavaPOS エントリー設定 .....	16
<b>4. プリンター設定.....</b>	<b>17</b>
4.1. CT-E301 系 .....	17
4.2. CT-E601 系 .....	18
4.3. CT-S251 系 .....	19
4.4. CT-S253 系 .....	20
4.5. CT-S255 系 .....	21
4.6. CT-S257 系 .....	22
4.7. CT-S281 系.....	23
4.8. CT-S310 系 .....	24
4.9. CT-S401 系 .....	25
4.10. CT-S601/651/801/851 系 .....	26
4.11. CT-S601II/651II/801II/851II 系 .....	27
4.12. CT-S801III/851III 系.....	28
4.13. CT-S2000 系.....	29
4.14. CT-S4000 系.....	30
4.15. CT-S4500 系.....	31

## 1. はじめに

本ドライバーは、CITIZEN POS プリンターおよびそれに接続されたキャッシュドローの POS システムを容易に統合できる Java ベースのオープンデバイスドライバーアーキテクチャーを提供します。

## 2. 動作環境

### 2.1. 対象オペレーティングシステム

本製品は、以下のオペレーティングシステムに対応しています。

- Windows7、Windows10、Windows11 (64bit)
- Linux (64bit)

※確認済み LinuxOS: CentOS7, Ubuntu18.04

### 2.2. 対象 Java 仮想マシン

本製品は、以下の 64bit 版 Java 仮想マシンに対応しています。

- Version 5 以上

※動作確認済みバージョン: Version 6 Update 45, Version 7 Update 72, Version 8 Update 201,  
OpenJDK 11.0.9

### 2.3. 対象モデル

本製品の対象モデルおよびそのモデルに対応するインターフェースは以下の通りです。

各モデルの機能詳細についてはプリンターの取扱説明書をご参照ください。

**Windows 環境**

モデル系列	対象モデル	インターフェース	プリンター機能
CT-E301	CT-E301	USB, Ethernet	標準
CT-E601	CT-E601	USB, Ethernet	標準
CT-S251	CT-S251	USB, Ethernet	標準
CT-S253	CT-S253	USB, Ethernet	標準
CT-S255	CT-S255	USB, Ethernet	標準
	CT-S255-L		ブラックマーク／ラベル紙対応
CT-S257	CT-S257	USB, Ethernet	標準
CT-S281	CT-S281/281BT/281BD	USB	標準
	CT-S281-XL-M1		ブラックマーク紙対応
	CT-S281-XL		ラベル紙対応
CT-S310	CT-S310	USB, Ethernet	標準(表面ブラックマーク紙対応)
	CT-S310-M1/M2		裏面ブラックマーク紙対応
CT-S401	CT-S401	USB, Ethernet	標準
CT-S601/651/ 801/851	CT-S601/651/801/851	USB, Ethernet	標準
	CT-S801/851-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S801-L		ラベル紙対応
CT-S601II/651II/ 801II/851II	CT-S601II/651II/ 801II/851II	USB, Ethernet	標準
	CT-S801II/851II-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S801II-L		ラベル紙対応
CT-S801III/851III	CT-S801III/851III	USB, Ethernet	標準
CT-S2000	CT-S2000	USB, Ethernet	標準
	CT-S2000-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S2000-L		ラベル紙対応
CT-S4000	CT-S4000	USB, Ethernet	標準(表面ブラックマーク紙対応)
	CT-S4000-M		裏面ブラックマーク紙対応
	CT-S4000-L		ラベル紙対応
CT-S4500	CT-S4500	USB, Ethernet	標準(ブラックマーク／ラベル紙対応)
PMU2300III	PMU2300III	USB	標準(プレゼンター搭載)
PMU3300	PMU3300	USB	標準(用紙出口センサー搭載)

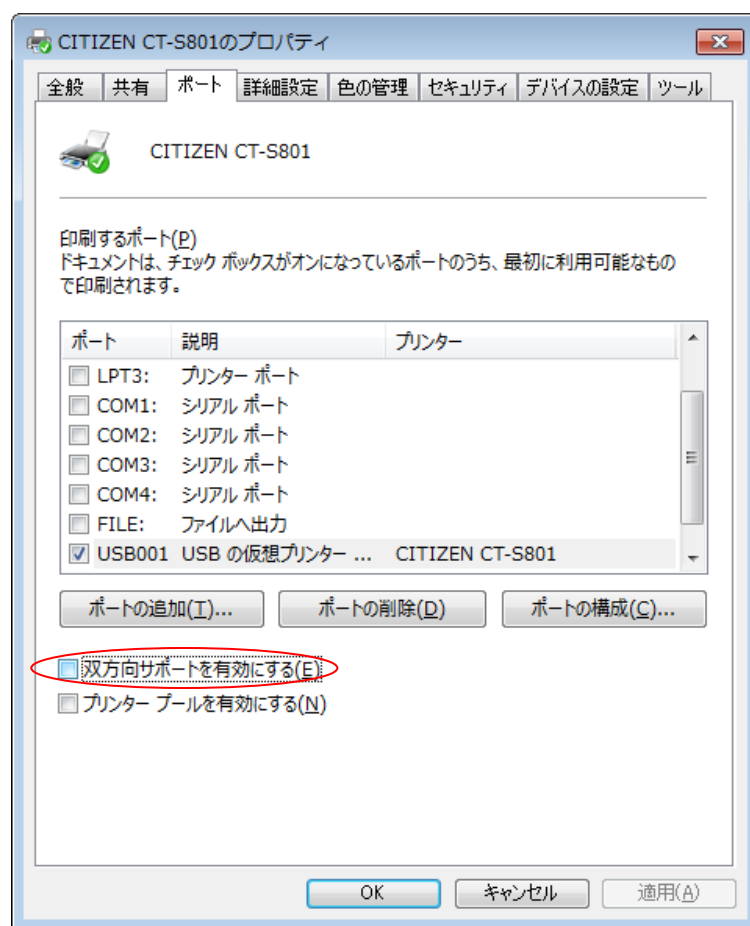
**Linux 環境**

モデル系列	対象モデル	インターフェース	プリンター機能
CT-E301	CT-E301	USB, Ethernet	標準
CT-E601	CT-E601	USB, Ethernet	標準
CT-S251	CT-S251	USB, Ethernet	標準
CT-S253	CT-S253	USB, Ethernet	標準
CT-S255	CT-S255	USB, Ethernet	標準
	CT-S255-L		ブラックマーク／ラベル紙対応
CT-S257	CT-S257	USB, Ethernet	標準
CT-S281	CT-S281/281BT/281BD	USB	標準
	CT-S281-XL-M1		ブラックマーク紙対応
	CT-S281-XL		ラベル紙対応
CT-S310	CT-S310	USB, Ethernet	標準(表面ブラックマーク紙対応)
	CT-S310-M1/M2		裏面ブラックマーク紙対応
CT-S401	CT-S401	USB, Ethernet	標準
CT-S601/651/801/851	CT-S601/651/801/851	USB, Ethernet	標準
	CT-S801/851-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S801-L		ラベル紙対応
CT-S601II/651II/801II/851II	CT-S601II/651II/801II/851II	USB, Ethernet	標準
	CT-S801II/851II-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S801II-L		ラベル紙対応
CT-S801III/851III	CT-S801III/851III	USB, Ethernet	標準
CT-S2000	CT-S2000	USB, Ethernet	標準
	CT-S2000-M		ブラックマーク紙対応
	CT-S2000-L		ラベル紙対応
CT-S4000	CT-S4000	USB, Ethernet	標準(表面ブラックマーク紙対応)
	CT-S4000-M		裏面ブラックマーク紙対応
	CT-S4000-L		ラベル紙対応
CT-S4500	CT-S4500	USB, Ethernet	標準(ブラックマーク／ラベル紙対応)
PMU2300III	PMU2300III	USB	標準(プレゼンター搭載)
PMU3300	PMU3300	USB	標準(用紙出口センサー搭載)

**2.4. Windows 環境での USB インターフェース接続について**

本ドライバーを Windows 環境の USB インターフェース接続にてご使用になる際は、プリンタードライバーのインストールを行う必要があります。Windows ドライバー上で指定された USB インターフェースポート(Virtual printer port for USB)を、JavaPOS ドライバー側で指定します。

本ドライバーは、Windows ドライバーのプリンターの状態を確認できるステータス機能(ランゲージモニター)との併用はできません。ご使用の際は、**ステータス機能なしの Windows ドライバーをインストールするか、Windows ドライバーのポート設定の「双方向サポートを有効にする」のチェックを外してください**(変更を有効にするためにはコンピュータの再起動が必要です)。





### 3. インストール

#### 3.1. インストール準備

本ドライバーをインストールする前に、以下の URL からお使いのオペレーティングシステムに適した最新の Java 実行環境をダウンロードし、インストールしてください。Java は、バージョン5以上が必要である事を注意してください。

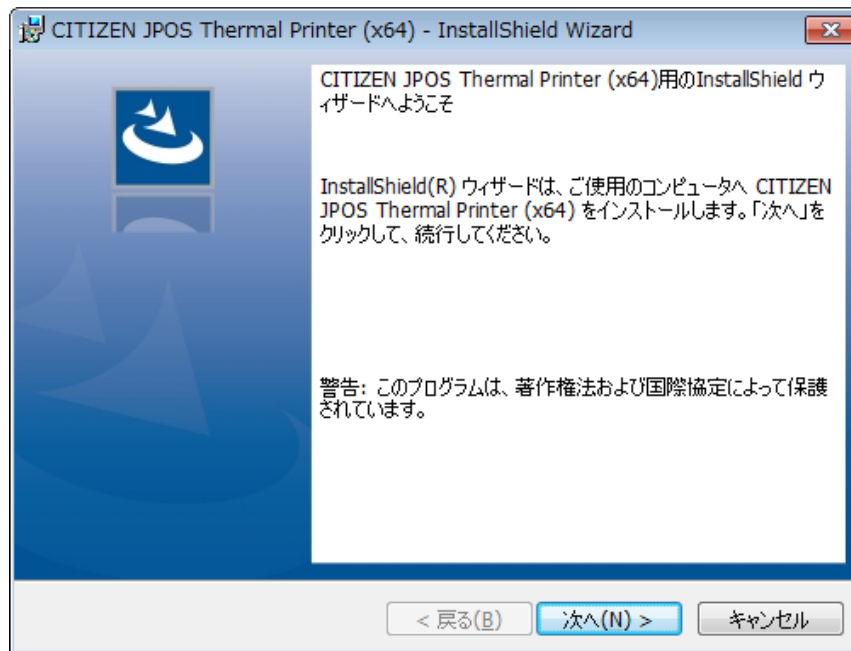
<http://www.java.com/>

インストールを行う前に必ず起動中のアプリケーションを全て終了させてください。

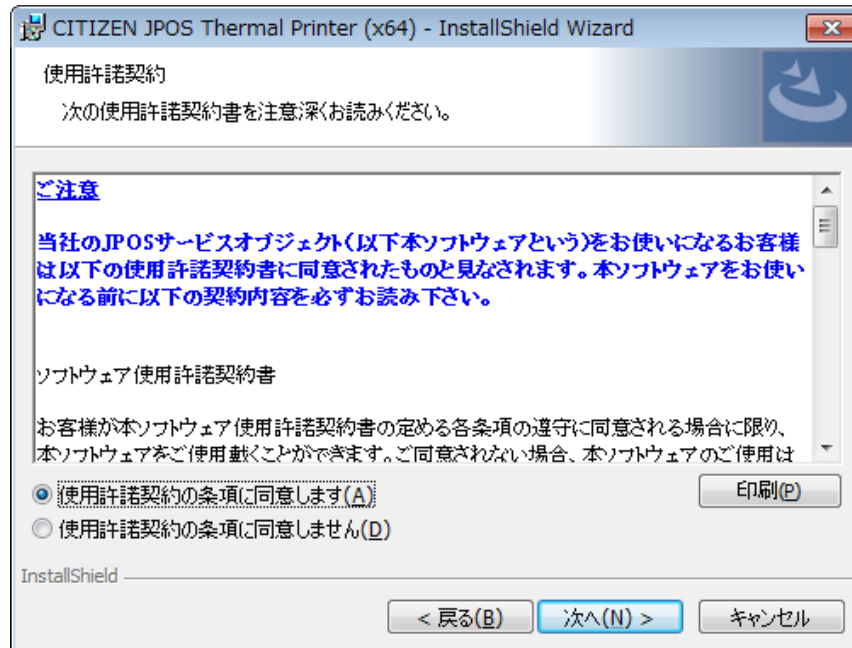
インストーラーは、Administrator (Windows) または root (Linux) の権限で実行する必要があります。

#### 3.2. Windows セットアップ手順

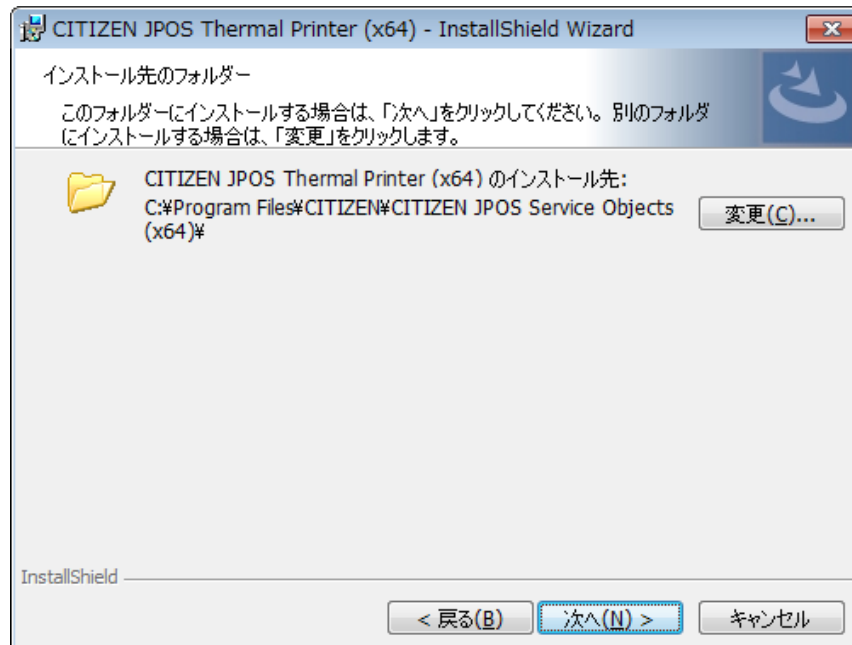
- 1) Windows 版インストーラーは、「CSJ\_JPOSxxxxx\_setup64JP.exe」(xxxxx:バージョン番号)です。  
インストーラーをダブルクリックして、起動してください。起動後は、対話形式の指示に従って、インストール作業を進めてください。
- 2) セットアップ ウィザードが起動します。「次へ」をクリックしてください。



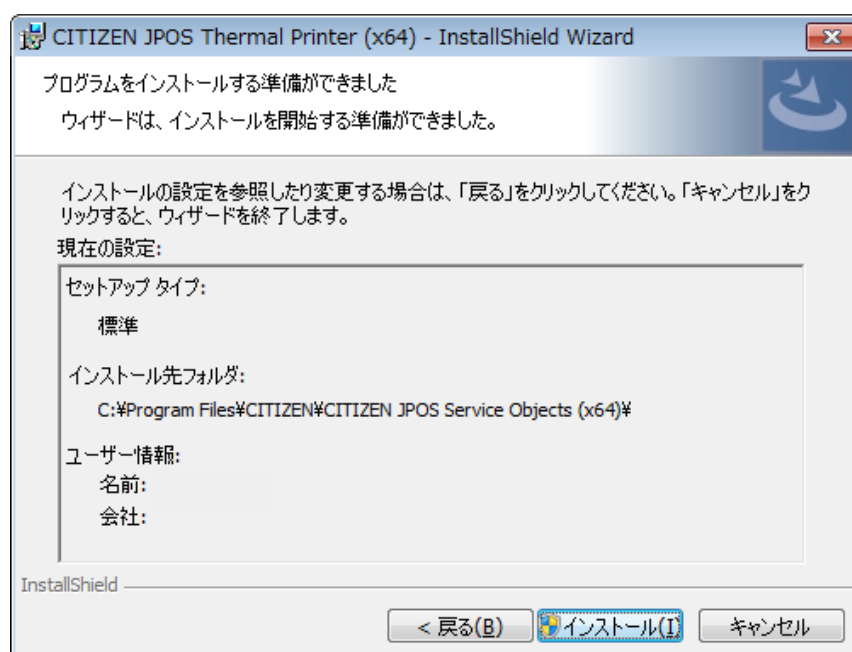
- 3) 「使用許諾契約書」のウィンドウが表示されます。使用許諾契約書に同意頂ければ、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択し「次へ」をクリックしてください。使用許諾契約書に同意頂けない場合は、「使用許諾契約の条項に同意しません」をクリックしセットアップウィザードを終了させてください。



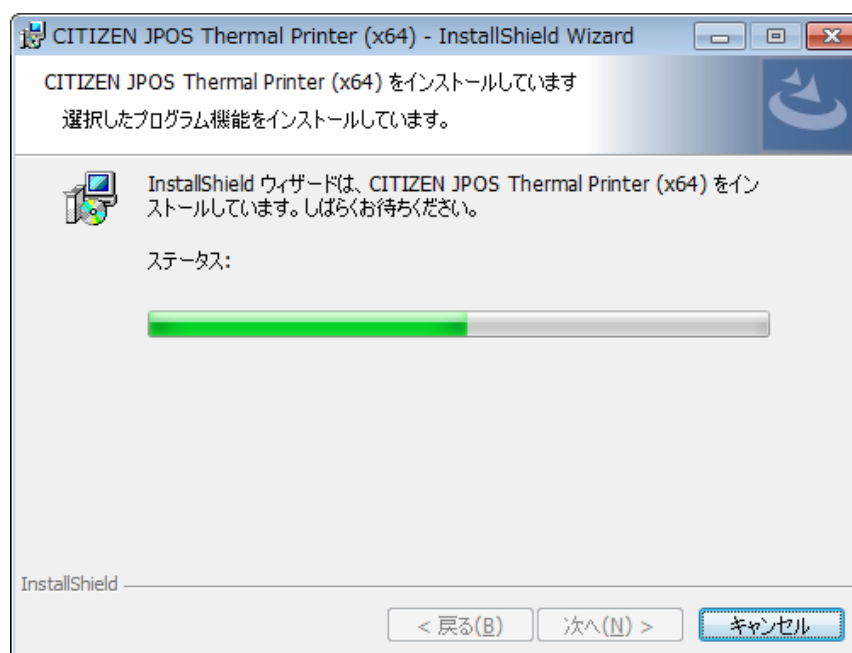
- 4) 「インストール フォルダの選択」のウィンドウが表示されます。インストールするディレクトリを指定します。デフォルトのインストール先を変更しない場合は、「次へ」をクリックしてください。デフォルトのインストール先を変更する場合は、インストール先のフォルダを指定してください。



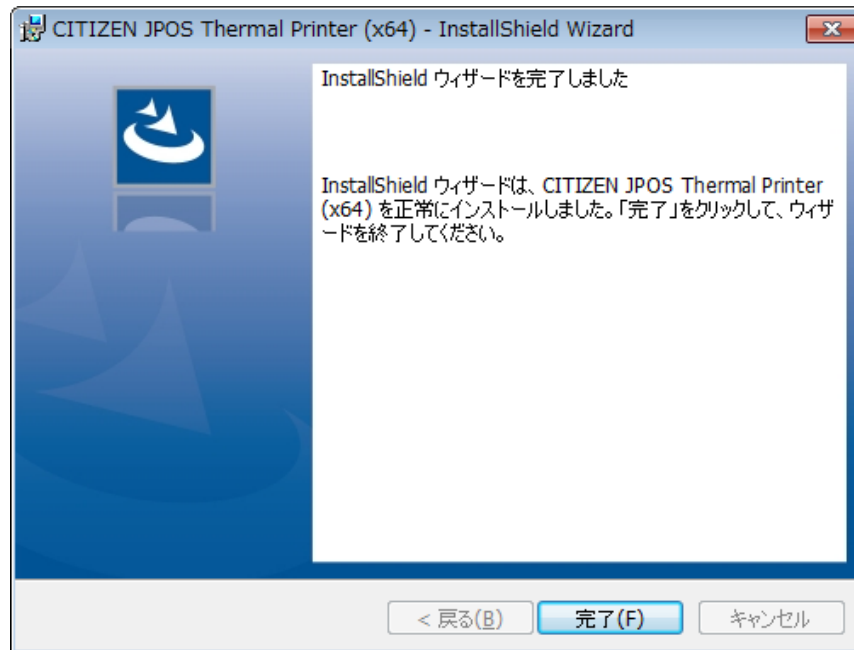
- 5) インストールを開始するため「インストール」をクリックしてください。



- 6) インストールの進捗状況のウィンドウが表示されます。(端末の環境やスペックによりインストールに掛かる時間が長くなることがあります)



- 7) インストールに成功すると「インストールが完了しました。」のウィンドウが表示されます。「閉じる」をクリックしてください。



- 8) インストール先には、次のファイルおよびフォルダが構成されます。

c:\¥program files¥CITIZEN¥CITIZEN JPOS Service Object (デフォルト)	
JPOSApplication.bat	: テストアプリケーション起動用ファイル
JPOSConfig.bat	: 設定ツール(JCL)起動用ファイル
jpos.xml	: JavaPOS 設定ファイル
CBMjpos.jar	: CITIZEN JavaPOS ドライバーライブラリ
JPOSApplication.jar	: テストアプリケーションライブラリ
jcl.jar	: jpos.config/loader (JCL) ライブラリ
javapos-1.14.1.jar	: JavaPOS サービスオブジェクトライブラリ
lib¥comm.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib¥jna.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib¥xerces2.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib¥xerces-2.6.0.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib¥swing-layout-1.0.jar	: テストアプリケーション用ライブラリ
CSJjposBcw.dll	: ドライバー用拡張ライブラリ
CSJjposCom.dll	: ドライバー用拡張ライブラリ
win32com.dll	: ドライバー用拡張ライブラリ
ReleaseNotes_JP.txt	: リリース情報ファイル
Log	: テストアプリケーション用作業フォルダ
Macro	: テストアプリケーション用作業フォルダ
Sample	: サンプルコードフォルダ

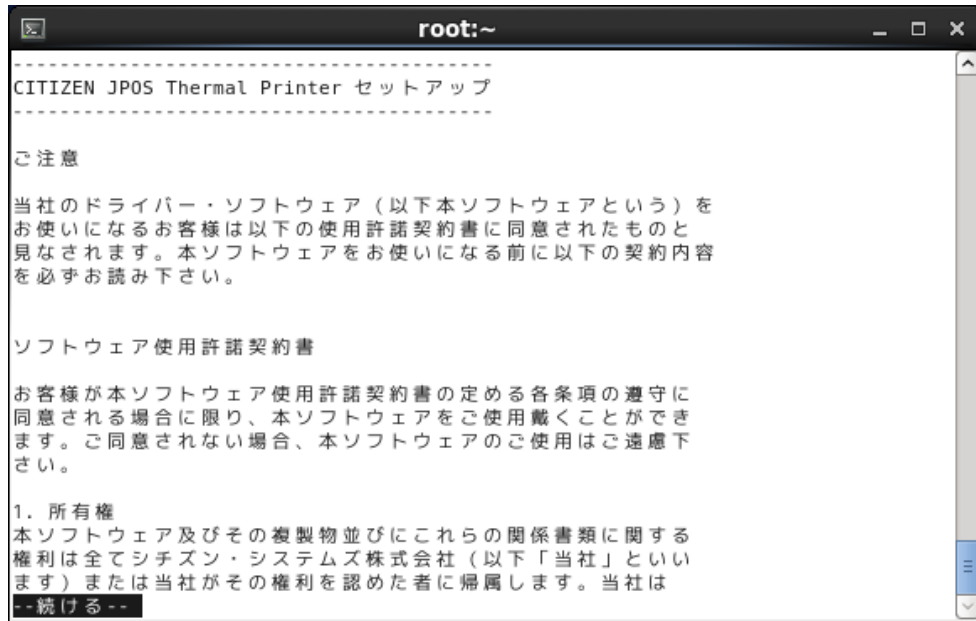
### 3.3. Linux セットアップ手順

- 1) Linux 版インストーラーは、「CSJ\_JPOSxxxxx\_setup64JP.bin」(xxxxx:バージョン番号、自己解凍ファイル)です。

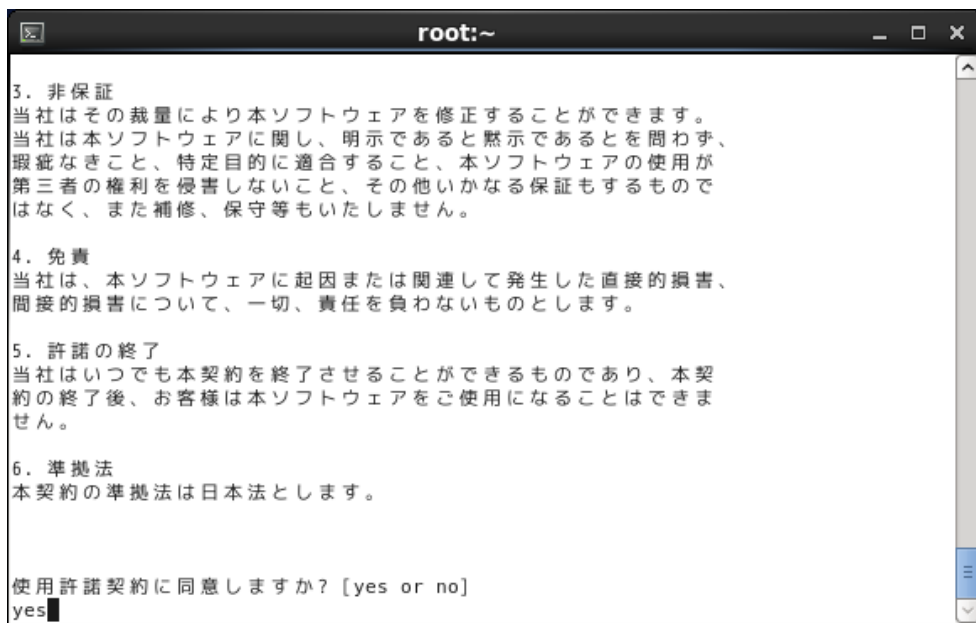
インストーラーを起動するには、ターミナルウィンドウを開き、インストーラーのあるディレクトリに移動し、「./CSJ\_JPOSxxxxx\_setup64JP.bin」(xxxxx:バージョン番号)をタイプしてください。

起動後は、対話形式の指示に従って、インストール作業を進めてください。

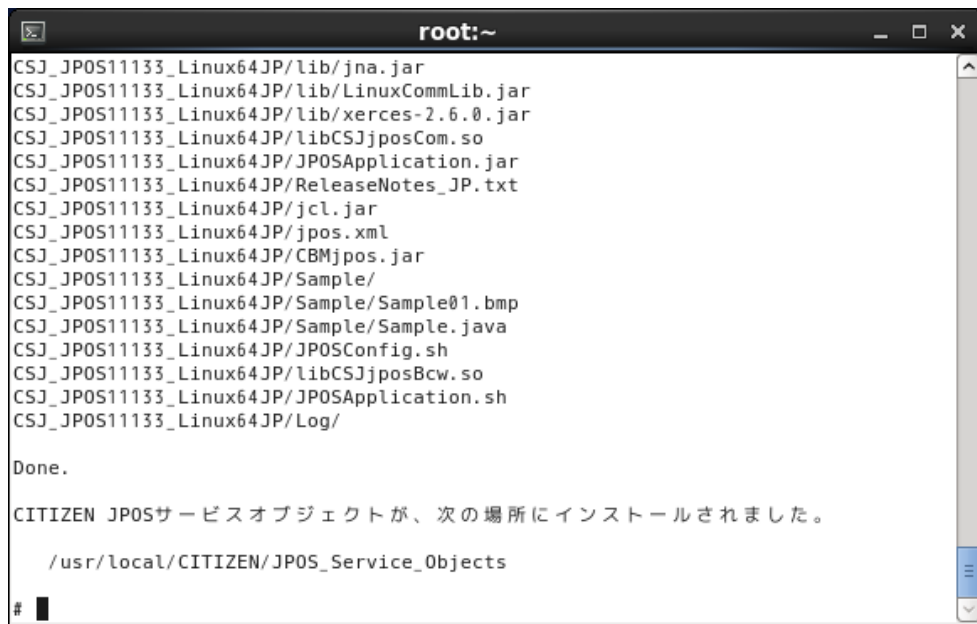
- 2) インストーラーが開始します。スペースキーを数回タイプしてください。



- 3) 使用許諾契約書に同意頂ければ、「yes」をタイプしてください。使用許諾契約書に同意頂けない場合は、「no」をタイプして終了させてください。



- 4) インストールに成功すると、インストールされた場所が表示されます。



```

root:~
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/lib/jna.jar
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/lib/LinuxCommLib.jar
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/lib/xerces-2.6.0.jar
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/libCSJjposCom.so
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/JPOSApplication.jar
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/ReleaseNotes_JP.txt
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/jcl.jar
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/jpos.xml
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/CBMjpos.jar
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/Sample/
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/Sample/Sample01.bmp
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/Sample/Sample.java
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/JPOSConfig.sh
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/libCSJjposBcw.so
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/JPOSApplication.sh
CSJ_JP0S11133_Linux64JP/Log/

Done.

CITIZEN JP0Sサービスオブジェクトが、次の場所にインストールされました。

    /usr/local/CITIZEN/JP0S_Service_Objects

#

```

5) インストール先には、次のファイルおよびディレクトリが構成されます。

/usr/local/CITIZEN/JP0S\_Service\_Object

JPOSApplication.sh	: テストアプリケーション起動用ファイル
JPOSConfig.sh	: 設定ツール(JCL)起動用ファイル
jpos.xml	: JavaPOS 設定ファイル
CBMjpos.jar	: CITIZEN JavaPOS ドライバーライブラリ
JPOSApplication.jar	: テストアプリケーションライブラリ
jcl.jar	: jpos.config/loader (JCL) ライブラリ
javapos-1.14.1.jar	: JavaPOS サービスオブジェクトライブラリ
lib/LinuxCommAPI.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/LinuxCommLib.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/comm.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/jna.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/xerces2.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/xerces-2.6.0.jar	: ドライバー用ライブラリ
lib/swing-layout-1.0.jar	: テストアプリケーション用ライブラリ
ReleaseNotes_JP.txt	: リリース情報ファイル
Log	: テストアプリケーション用作業ディレクトリ
Macro	: テストアプリケーション用作業ディレクトリ
Sample	: サンプルコードディレクトリ

### 3.4. Windows 用ドライバーの使用方法

Windows インストールフォルダを開き、次のファイルをダブルクリックしてください。

テストアプリケーションの起動

JPOSApplication.bat

JPOS エントリーエディタの起動

JPOSConfig.bat

### 3.5. Linux 用ドライバーの使用方法

ターミナルウィンドウを開き、Linux インストールディレクトリに移動し、コマンドプロンプト上で次のコマンドをタイプしてください。

テストアプリケーションの起動

./JPOSApplication.sh

JPOS エントリーエディタの起動

./JPOSConfig.sh

### 3.6. JavaPOS エントリー設定

コントロールオブジェクトが正確にサービスオブジェクトと結びつき、対応するデバイスを初期化するために、JavaPOS コントロールは、「jpos.xml」ファイルのデータを読み込みます。

以下は、USB 接続での CT-S801II (プリンター) の jpos.xml 設定の例です。「PortName」の値を修正する必要があります。

```
<JposEntry logicalName="CITIZEN S801II USB Windows">
  <creation factoryClass="jpos.loader.simple.SimpleJPOSServiceInstanceFactory"
    serviceClass="jpos.services.Citizen801IIPrinterServices"/>
  <vendor name="CITIZEN" url="http://www.citizen-systems.co.jp"/>
  <jpos category="POSPrinter" version="1.14"/>
  <product description="Jpos printer driver" name="CITIZEN CT-S801II POS printer"
    url="http://www.citizen-systems.co.jp"/>

  <prop name="WriteTimeout" type="String" value="5000"/>
  <prop name="PhysicalDevice" type="String" value="CITIZEN CT-S801II POS Printer"/>
  <prop name="PortName" type="String" value="USB001"/>
  <prop name="PrinterLanguage" type="String" value="8"/>
  <prop name="ResponseCheck" type="String" value="1"/>
  <prop name="Columns" type="String" value="48"/>
  <prop name="CharacterSet" type="String" value="932"/>
  <prop name="Grayscale" type="String" value="0"/>
  <prop name="UseNVRAM" type="String" value="0"/>
  <prop name="PaperModel" type="String" value="80mm"/>
  <prop name="deviceBus" type="String" value="USB"/>
</JposEntry>
```

以下は、ネットワーク接続での CT-S801II (プリンター) の jpos.xml 設定の例です。「PortName」と「IPAddress」の値を修正する必要があります。

```
<JposEntry logicalName="CITIZEN S801II Ethernet Windows">
  <creation factoryClass="jpos.loader.simple.SimpleJPOSServiceInstanceFactory"
    serviceClass="jpos.services.Citizen801IIPrinterServices"/>
  <vendor name="CITIZEN" url="http://www.citizen-systems.co.jp"/>
  <jpos category="POSPrinter" version="1.14"/>
  <product description="Jpos printer driver" name="CITIZEN CT-S801II POS printer"
    url="http://www.citizen-systems.co.jp"/>

  <prop name="WriteTimeout" type="String" value="5000"/>
  <prop name="PhysicalDevice" type="String" value="CITIZEN CT-S801II POS Printer"/>
  <prop name="PortName" type="String" value="IP_192.168.82.21"/>
  <prop name="PrinterLanguage" type="String" value="8"/>
  <prop name="PortNumber" type="String" value="9100"/>
  <prop name="ResponseCheck" type="String" value="1"/>
  <prop name="Columns" type="String" value="48"/>
  <prop name="CharacterSet" type="String" value="932"/>
  <prop name="Grayscale" type="String" value="0"/>
  <prop name="UseNVRAM" type="String" value="0"/>
  <prop name="PaperModel" type="String" value="80mm"/>
  <prop name="deviceBus" type="String" value="Ethernet"/>
  <prop name="IPAddress" type="String" value="192.168.82.21"/>
</JposEntry>
```



## 4. プリンター設定

本製品をご使用になる際は、プリンターのディップスイッチおよびメモリースイッチの一部が以下の通りに設定されていることが条件となります。各スイッチの切り替え方法および設定内容の詳細につきましては、各モデルの取扱説明書をご参照ください。

### 4.1. CT-E301 系

#### メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカット動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカット復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-

## 4.2. CT-E601 系

## メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

## 4.3. CT-S251 系

## メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

## 4.4. CT-S253 系

メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-

## 4.5. CT-S255 系

## メモリーツチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

## 4.6. CT-S257 系

## メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

## 4.7. CT-S281 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカット動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカット復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM-270 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

## 4.8. CT-S310 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカット動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカット復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-



## 4.9. CT-S401 系

## メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB・パラレル I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-

## 4.10. CT-S601/651/801/851 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバ用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-
10-3	ACK 出力タイミング (USB I/F 使用時)	BUSY 前	-

## 4.11. CT-S601II/651II/801II/851II 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバ用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
8-6	ドットスライド	無効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
10-3	ACK 出力タイミング (USB I/F 使用時)	BUSY 前	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

## 4.12. CT-S801III/851III 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバ用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
8-6	ドットスライド	無効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
10-3	ACK 出力タイミング (USB I/F 使用時)	BUSY 前	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

## 4.13. CT-S2000 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
7-6	DMA 制御	有効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-
10-3	ACK 出力タイミング (USB I/F 使用時)	BUSY 前	-

## 4.14. CT-S4000 系

ディップスイッチ設定

DSW No.	機能	設定	設定内容
8	INIT (シリアル I/F 使用時)	OFF	無効

メモリースイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-3	パラレル 31Pin (USB I/F 使用時)	リセット	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
5-5	電源 OFF 通知	無効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-3	漢字	有効	-
9-4	JIS/シフト JIS	シフト JIS	-
10-3	ACK 出力タイミング (USB I/F 使用時)	BUSY 前	-

## 4.15. CT-S4500 系

メモリイッチ設定

MSW No.	機能	設定	設定内容
1-1	電源 ON 通知設定	有効	-
1-2	インプットバッファ	4K bytes	-
1-3	Busy 条件	バッファフル	-
1-4	受信エラー文字	?文字	-
1-5	CR モード	無効	-
1-7	DSR 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
1-8	INIT 信号選択 (シリアル I/F 使用時)	無効	-
2-2	オートカッタ動作	有効	-
2-4	フル桁印字	データ待ち	-
3-1	オートカッタ復帰	L/F 有効	-
3-7	CBM1000 互換モード	有効	-
3-8	印字中カバーオープン	自動復帰	-
4-8	強制パーシャル	無効	-
5-2	縦基本計算ピッチ	360	-
6-1	ドライバー用動作	有効	-
7-6	DMA 制御	有効	-
8-4	行間圧縮	無効	-
8-5	文字縮小 縦/横	100% / 100%	-
9-1	コードページ	Katakana	-
9-2	国際文字	日本	-
9-4	漢字コード	SJIS:CP932(日本)	-
13-6	再接続要求 (Bluetooth I/F 使用時)	無効	-

CITIZEN JavaPOS DRIVER 1.14 for 64bit セットアップガイド

2023/08/25 Ver.1.14.0.5 用

シチズン・システムズ株式会社

<https://csj.citizen.co.jp/>